

【文理探究科についてのQ&A】

Q 文理探究科と普通科の違いは何ですか？

A カリキュラムが違います。

難関大学の入試に対応したカリキュラム(専門教科「英語」「理数」の科目(「総合英語」、「ディベートディスカッション」、「理数数学」、「理数化学」など)の実施により高い学力を育成します。また、通常の授業に加えて、自ら設定した課題に仲間と協力して取り組む「探究型学習」を行います。独自のプログラムがあります。大学・国の機関等と連携・協働した研修や、研修旅行や課題研究発表会、さらに各分野の専門家による講義などのプログラムを予定しています。

Q 探究型学習とは何ですか？

A 各教科で学んだ基礎的な知識や技能を活用し、生徒自ら見つけた課題について、思考力・判断力・表現力を総合的に活用しながら、主体的・協働的に解決に取り組む学習です。最終的に発表会で研究内容を発表し、報告書にまとめます。

Q 文理探究科で身につく資質・能力は何ですか？

A 生徒が社会にどのように関わりながら生きていくのかを考えながら、社会にある様々な課題を発見し、よりよく解決していくために必要な、考える力(批判的に思考する力・論理的に考える力)、豊かな語学力(英語・日本語)・表現力を身に付け、プレゼンテーションなどで考えを発表する力、生徒自身の意志や判断で行動を起こし、学びに向かう力を育みます。

Q 入学時に国際探究か理数探究を選ぶ必要がありますか。また、希望する学科を選択して学ぶことができますか？

A 文理探究科では80名をまとめて募集するため、入学時に国際探究か理数探究のいずれかを選択する必要はありません。1年次は文理探究科全員が共通の教育課程で学び、2年次から国際探究か理数探究を選択して学習します。

Q 2年次から国際探究と理数探究に分かれた際、人数やクラス編制はどのようになるのでしょうか？

A 文理探究科全体で2クラスを編制し、クラス内に国際探究と理数探究の生徒が混在しているクラスとすることを想定しています。

Q 文理探究科に入学しても部活動を行うことは可能でしょうか？

A 文理探究科に入学しても、普通科の生徒同様に部活動を行うことはできます。本校ではバランスの取れた総合的な人間力を養ううえで、部活動にも積極的に取り組むことが大切だと思っています。

Q 入学者選抜の志願方法はどのようになりますか？

A 前期選抜では、「普通科」と「文理探究科」のどちらかを選択して志願します。後期選抜では「文理探究科」を第1志望とした場合、「普通科」を第2志望にすることができます。「普通科」を第1志望とした場合は「文理探究科」を第2志望にすることはできません。

Q 普通科の選抜において、普通科を第1志望としている場合と第2志望としている場合では、有利・不利はありますか？

A 普通科を第1志望にしている受検者と第2志望としている受検者は同等に選抜しますので、有利・不利はありません。合格者を判定する際、第1志望と第2志望の受検者を同じ基準で選抜していきます。